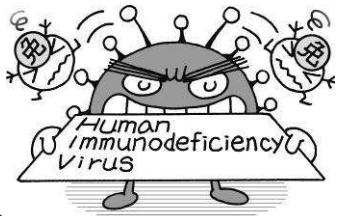




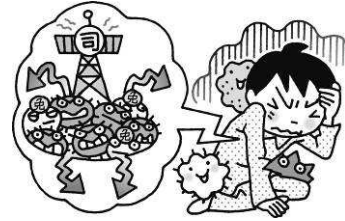
どう違う? HIVとAIDS



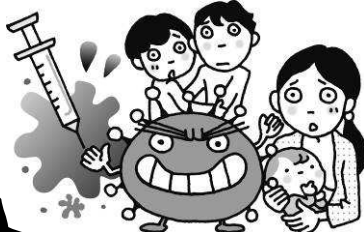
H IVは、ウイルスの名前。
体を守る免疫のしくみを働かなくさせるウイルスです。



H IVは、戦いの司令塔となる免疫細胞にもぐり込み、仲間を増やしていきます。



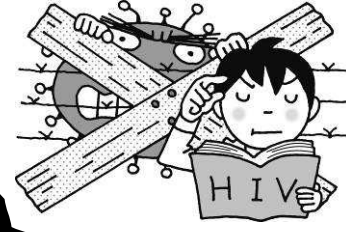
A IDSは病気の名前です。
体内でHIVが増え、免疫細胞が減るとAIDSになります。



H IVが体に侵入するのは、血液・精液・膣液・母乳を通じてだけ。



感 染してから症状が現れるまでに5~10年以上。他のウイルスの何倍もかかります。



感 染しない行動を選ぶよう、正しい知識を身に付けましょう。

12月1日 世界エイズデー AIDS IS NOT OVER

~まだ終わっていない~

次号へ

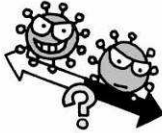
クイズで学ぼう

HIV/AIDS 日本の今

1

日本国内のHIV感染者は、10年前と比べて

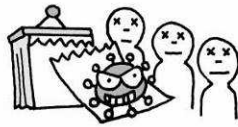
- ① 増えている
- ② 減っている



2

日本国内の1日あたりの新規感染者数は

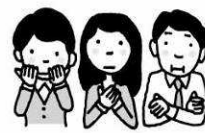
- ① 1人
- ② 2人
- ③ 3人



3

HIVの新規感染者が多い年代は

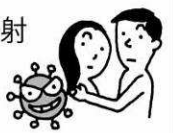
- ① 10歳代
- ② 20歳代
- ③ 30歳代



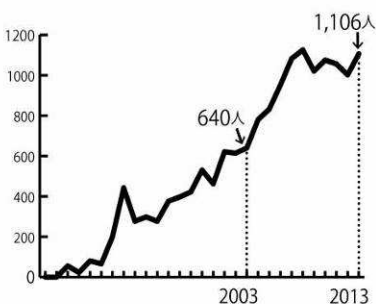
4

感染経路で、いちばん多いのは

- ① 薬物の静脈注射
- ② 性的接触
- ③ 母子感染



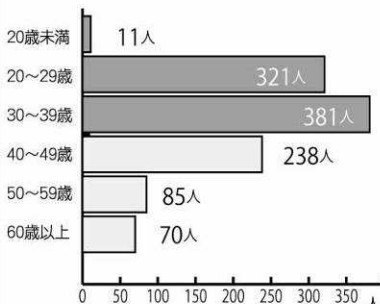
2013年の1年間に、新たにHIVに感染した人は、1,106人で、過去2番目の多さでした。10年前の1.7倍に増えています。



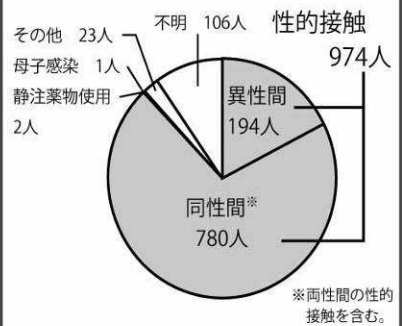
2013年は、1日あたり約3人が新たにHIVに感染しました。2014年は、6月末までの時点で、1日あたり2.9人が感染。過去2番目に感染者が多かった去年と、ほぼ同じペースで増え続けています。



30歳代が381人と最も多く、次いで20歳代321人となっています。20~30歳代が新規感染者の6割以上を占めています。



性的接触による感染者は、全体の88%で最も多く、特に同性間での感染が増えています。



※データ：「平成25年エイズ発生動向年報」厚生労働省エイズ動向委員会、平成26年5月22日